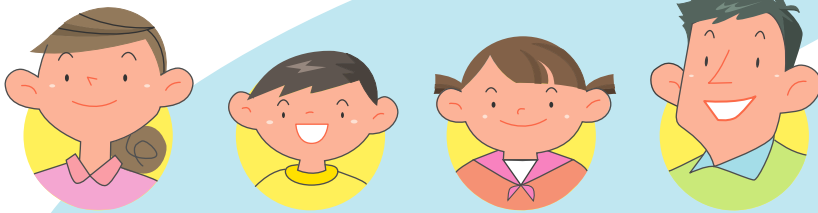
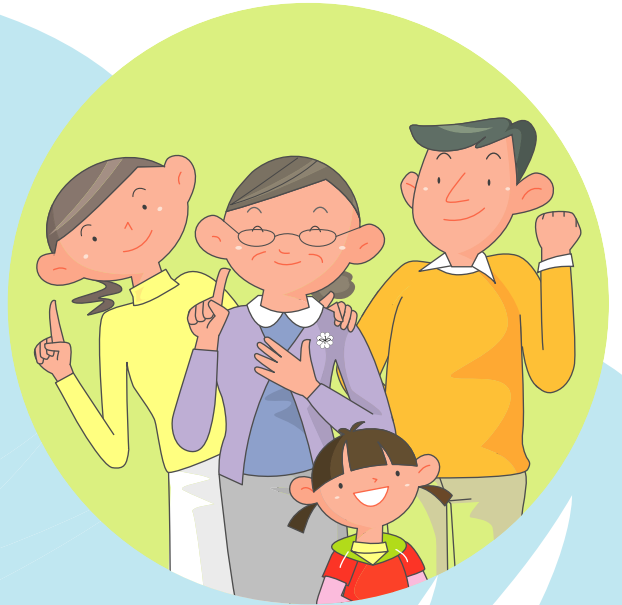


子どもと 子育て家庭の 支援に向けて

～児童委員・主任児童委員活動

実践事例に学ぶ



■ 目次

はじめに	1
I 子ども・子育て家庭をめぐる今日的課題と、 子どもを守り育てる活動の推進	2
1 子ども・子育てをめぐる今日的課題	2
2 行動宣言 児童委員(主任児童委員)版の推進	4
II 児童虐待の防止と早期発見・ 対応のためのネットワーク活動の推進	6
1 課題の早期発見・対応のために	6
2 児童虐待等の個別ケースへの支援のためのネットワークづくり	7
III 事例編	10
【1】児童虐待防止等のネットワークづくり	
事例 1 児童委員、主任児童委員の役割を生かす地域の児童虐待防止のネットワーク	10
事例 2 関係機関等との連携を促進する子育て支援のネットワークづくり	12
【2】子育て支援活動等 児童虐待等の予防に民児協活動として取り組むために	
事例 1 赤ちゃん誕生「おめでとう訪問事業」で親子と知り合い、子育て支援につなぐ	14
事例 2 赤ちゃん誕生訪問が親同士の絆づくりのきっかけに	16
事例 3 民生委員・児童委員ならではの子育て支援活動 ～子育てサロン「はとぼっぼ」	18
事例 4 親子や地域とのふれあいのための「子育て支援マップ」づくり	20
【3】児童健全育成活動等 児童の健全育成、学校・地域との連携に民児協活動として取り組むために	
事例 1 子どもたちの“居場所”となる中学校での活動	22
事例 2 児童館を拠点とした乳幼児の子育て支援と児童健全育成のまちづくり	24
事例 3 小学生の「ジュニアボランティア体験事業」を民児協として実施	26
事例 4 学校との連携、協力員との協働で地域の子どもたちを見守る	28
IV 資料編	30
「広げよう 地域に根ざした 思いやり」行動宣言 児童委員(主任児童委員)版	30
児童委員の活動要領	31



はじめに

子どもや子育て家庭の抱える課題は一層複雑化しており、地域において子どもや子育て家庭をいかに支援していくかが重要となっています。

これまで全民児連では、「全国児童委員活動強化推進方策」等を策定し、地域の親子と知り合い、支え合う取り組みを推進してきました。とくに、本年11月までを取り組み期間とした『「広げよう 地域に根ざした 思いやり」行動宣言 児童委員（主任児童委員）版』では、地域から孤立した子育てをなくす取り組みや、児童虐待の予防と早期発見・対応などを重点課題としています。

しかし、児童虐待やいじめの問題などは深刻化しており、子どもの安全確保が急務となっています。

一方、東日本大震災の被災地で「遊び場」の不足が課題となっているように、子どもたちの健やかな育ちには「遊び」が欠かせません。子どもたちが遊びを通して学ぶことは多く、安全な遊び場や居場所の確保、地域交流や体験活動の機会を増やしていくといった環境づくりが重要です。いじめや非行等を防ぐうえでも、地域全体で子育てに取り組む意識の醸成や、児童健全育成活動の一層の推進が求められます。

そのようななか、本書（38集）では、児童虐待防止、子育て支援、児童健全育成の活動メニューの中から民児協として関係機関・団体等との連携に工夫して取り組んでいる実践事例を掲載しています。

全国には民児協で継続・発展させている取り組みが多数あります。そうした活動実践事例から学び合えることは意義深いことと考えます。全国の児童委員がさらに意識を高め、知恵を出し合いながら取り組んでいきたいものです。本書が新たな活動の契機として、また、これまで継続してきた活動を発展させるうえで参考となれば幸いです。

最後になりましたが、本書の作成にあたりご協力をいただきました明治学院大学 松原康雄教授ならびに昭和女子大学 高橋久雄教授に厚く御礼申し上げます。

平成25年3月

全国民生委員児童委員連合会

会長 天野 隆玄